18.2022年度 取得目標資格一覧 (一部)

資格名	資格内容	試験内容	試験時期	実施団体	受験料	該当学科 (コース)	備考
理学療法士	病気や怪我により、「立つ」「歩く」「座る」な どの運動機能に障害を持つ患者に対し、運動療法 や物理療法を用いてリハビリテーションを行い、 運動機能の回復をサポートする。	理論試験	毎年2月 (年1回)	厚生労働省	10, 100円	理学療法士	昼間部3年 夜間部4年
作業療法士	身体や精神に障害のある方に対し、応用的動作能力を獲得するための治療的アプローチや日常生活動作訓練、精神面へのアプローチの展開を通じて生活の再構築を図る。	理論試験	毎年2月 (年1回)	厚生労働省	10, 100円	作業療法士	昼間部3年 夜間部4年
視能訓練士	眼科を受診した患者に対し、医師の指示のもと、 視力・視野・色覚などの眼科一般検査、斜視や弱 視などの視機能検査、視機能矯正訓練を行う。	理論試験	毎年2月 (年1回)	厚生労働省	15, 800円	視能訓練士	昼間部 1 年 昼間部 3 年
言語聴覚士	音声・言語・聴覚などに障害のある患者に対し、 コミュニケーション機能の維持・向上の為に検査 や訓練、指導、プログラムの作成等を行う。	理論試験	毎年2月 (年1回)	厚生労働省	34,000円	言語聴覚士	昼間部2年
医師事務作業補助者	医師が行う業務のうち、事務的な業務のサポートを行う。主な業務内容として「医療文書の作成代行」「診療記録への代行入力」「医療の質の向上に資する事務作業」等を行う。	筆記試験	毎年5、7、9、 11、3月 (年6回)	日本医療教育財団	9, 200円	医療総合学科	昼間部2年
メンタルヘルスマネジメント 検定記録	自らのストレスの状況・状態を把握することにより、不調に早期に気づき、自らケアを行い、必要であれば助けを求めることができる。	筆記試験	每年11、1月 (年2回)	大阪商工会議所	4, 400円	医療総合学科	昼間部2年 (医療事務・ ドクターズクラークコース)
医療情報技師	医療分野の情報システムの開発や運用を担当することで、医療スタッフと患者双方の負担の軽減をはかるため、電子カルテや Web での診察予約など、病院内の医療情報システムの開発、運用、保守を行う。	筆記試験	毎年8月 (年1回)	日本医療情報学会	15, 000円	専攻科	昼間部1年